

「ソーシャルプロダクツ・アワード 2020」にて、 ボーネルンド プレイヴィルがソーシャルプロダクツ賞を受賞

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会(所在地:東京都中央区、会長:江口泰広)が主催する「ソーシャルプロダクツ・アワード 2020」において、ソーシャルプロダクツ賞を受賞いたしました。

「ソーシャルプロダクツ・アワード」は、ソーシャルプロダクツ※の普及・推進を通して、持続可能な社会を実現することを目的にした、日本で初めての、そして唯一の表彰制度です。

※ ソーシャルプロダクツとは、エコ(環境配慮)やオーガニック、フェアトレード、寄付つき、地域や伝統に根差したものなど、人や地球にやさしい商品・サービスの総称で、購入者がより良い社会づくりに関する行動や団体とつながることができるもののことです。同アワードの詳細はこちら(http://www.apsp.or.jp/spa_award_year/2020/)をご参照ください。

今回、「ボーネルンド プレイヴィル」は、都会のあそび場の減少という社会的課題の解決につながる、子どもの成長・発達や訪れた方々の交流につながる場を創出した点、また、地域との連携により、あそび場にとどまらない地域のコミュニティ作りの役割を担える可能性が評価され、受賞に至りました。

■ ボーネルンド プレイヴィル概要

ボーネルンド プレイヴィルは、当社が地方自治体および地域事業者と連携して公園を再開発・運営する全天候型のあそび施設で、大阪府にある「天王寺公園」、「大阪城公園」、「安満遺跡公園」の3か所で展開しています。屋外あそび場、室内あそび場、表現あそび場を備え、子どもの五感や科学的な好奇心を刺激するような多様なあそびを提供しています。

近年の日本の公園は、遊具の撤去や利用上の制限が増えたことで、子どもの多様なあそびを創出する場、また多世代が集う地域コミュニティ創造の場としての機能を失いつつあります。このようななか、当社は豊かなあそび環境を整備することによって、子どもの体力やコミュニケーション能力などを向上させ、生きる力を育てるとともに、子育て世代の支援とあそびエリアを中心とした地域活性化を目指しています。

【利用料金】 天王寺公園、安満遺跡公園 親子1組1500円(1日無制限)

大阪城公園 【1日パス】子ども1人 1700円 大人1人 600円



■ 審査員コメント

都会における遊び場の減少という社会的課題に着目し、子どもと子ども、大人と子ども、大人と大人をもつなぎ、交流できる場を創出した点がユニーク。子どもの知的な好奇心や感性を刺激してくれる安心・安全性が高い公園は、商品性・社会性ともに高く評価できる。地域との連携などを通して、遊び場にとどまらない役割を担っていく可能性を秘めている。今後、プレイヴィルの中で使われるモノが、よりサステナブルになっていくことを期待したい。

【 ボーネルンドについて 】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 76 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では全国 21 ヶ所、年間約 277 万人、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の屋内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報室 担当:村上

TEL:03-5785-0860、080-5901-3591

e-mail:public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーネルンド

TEL:0120-358-518(月～金 10:00～17:00)